

岐阜県産業教育振興会 ニュース

令和6年7月10日

■令和6年度 岐阜県産業教育振興会 総会

令和6年7月10日(水) 本会総会を岐阜県庁議会棟において開催しましたので報告します。

○開会挨拶 村瀬幸雄 会長



○産業教育功労者表彰 14名、県内就職推進優良校表彰 16校※

※県内就職推進優良校

- | | | |
|--------------------|-------------|--------------------|
| ・岐阜城北高等学校 | ・県立岐阜商業高等学校 | ・岐阜農林高等学校 |
| ・揖斐高等学校 | ・大垣養老高等学校 | ・不破高等学校 |
| ・関有知高等学校 | ・加茂農林高等学校 | ・恵那南高等学校 |
| ・岐阜工業高等学校(定時制) | | ・大垣工業高等学校(定時制) |
| ・華陽フロンティア高等学校(定時制) | | ・東濃フロンティア高等学校(定時制) |
| ・富田高等学校 | ・城南高等学校 | ・啓晴高等学校 |



【産業教育功労者 表彰】



【県内就職推進優良校 表彰】

○祝辞 岐阜県議会 副議長 伊藤 秀光 様



○議事（議長：中川 敬三理事長）

議第1号 役員の改選(案)について

議第2号 令和5年度事業報告及び決算報告並びに監査報告について

議第3号 令和6年度事業計画(案)及び予算(案)について

○県内就職の促進について



岐阜県高等学校長協会 就職対策研究委員長
中津商業高等学校 丸山 裕 校長

■産業教育を通じた学び [専門高校で学ぶ生徒による発表]

○発表校

(農業科) 岐阜農林高等学校 (工業科) 可児工業高等学校
(商業科) 大垣商業高等学校 (生活産業科) 飛騨高山高等学校

(農業科) 岐阜農林高等学校

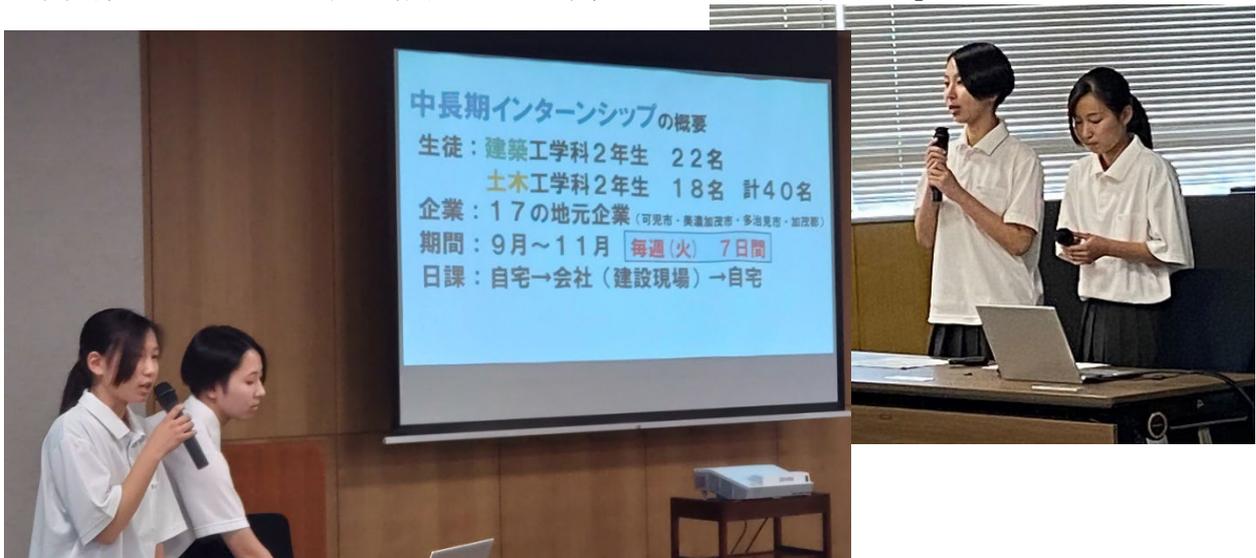
「環境に配慮した農業への挑戦 ～岐阜農林の力で地域農業を救え！～」



しいたけの栽培方法である「菌床栽培」では、使い終わった菌床を“廃菌床”として処理する。その際、約800万円をかけて焼却処分を行う事業所もあり、地球温暖化や環境汚染など様々な課題が発生している。そこで、岐阜農林高校では廃菌床を燃料にする研究、肥料にする研究、規格外しいたけを加工品にする研究に取り組んだ。

(工業科) 可児工業高等学校

「中長期インターンシップ報告 ～今、知ることの大切さ～」



建設業界の課題として、他県や他業種、他分野への進学などにより、「地元建設業の担い手不足」が深刻な課題となっている。その課題解決のために、建設工学科として継続的に行っている“中長期インターンシップ”を通して得た学びを報告した。

（商業科）大垣商業高等学校

「地域の魅力を再確認 ～住み続けられるまちづくりに参画～」



地元企業と一緒に“SDG s”について考え、活動を共にしてきた。廃棄されてしまうものをアップサイクルする活動を通じ、地域の皆さんと繋がる機会を多くいただいた。活動していく中で、地域に対しての関心が高まり、住み続けられるまちづくりに多くの人が関わり、自分たちもそこに参画することができた。

（生活産業科）飛騨高山高等学校

「つながる学び」



地元企業である「株式会社 駿河屋魚一」、「株式会社良品計画」と協働し、それぞれの企業が販売する食材や商品、本校山田キャンパスの食材を活用したレシピを考案し、企業と繋がりながら、学びの情報を地域へ発信した。